

令和 2 年度

中小企業振興施策の実施状況

令和2年度 徳島市

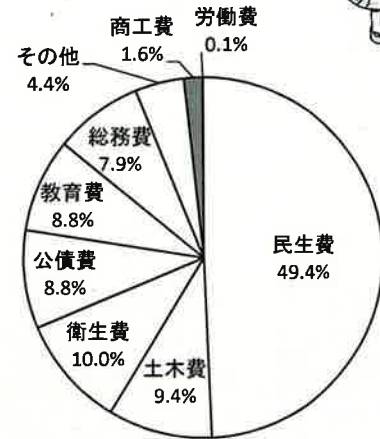
資料1-①

中小企業振興施策の概要

徳島市では平成27年4月1日から中小企業振興基本条例を施行し、様々な中小企業振興のための施策を実施しています。令和2年度中小企業振興施策の当初予算は、以下の通りです。



	当初予算額 (単位：千円)	構成比
一般会計	99,450,000	100.0%
商工費 (A)	1,629,915	1.6%
労働費 (B)	56,481	0.1%



(A)+(B)	1,686,396	100.0%
うち中小企業振興施策に係る予算	721,633	42.8%

(単位：千円)

	02年度当初予算額 (前年度当初予算額)	構成比 (前年度構成比)
1 中小企業者の経営の革新及び創業を促進すること		
経営革新・技術革新	19,622 (20,881)	2.72% (2.36%)
創業の促進	208,940 (208,940)	28.95% (23.63%)
2 中小企業者の経営基盤の強化を促進すること		
人材の確保・定着	6,544 (6,644)	0.91% (0.75%)
活発な経済活動のための環境整備	12,900 (5,100)	1.79% (0.58%)
3 中小企業者の経済的社会的変化への適応の円滑化を促進すること		
金融の円滑化	433,083 (408,758)	60.01% (46.24%)
4 中小企業の振興に関する市民の理解を深め、協力を促進すること		
中小企業振興に関する意識啓発	241 (241)	0.03% (0.03%)
5 小規模企業者の経営の状況及び成長発展の状況に応じ必要な考慮を払うこと		
※再掲項目のみ	-	-
6 その他		
その他	40,303 (233,467)	5.58% (26.41%)

中小企業振興施策一覧

		R2 年度決算額 (予算額) (単位: 円)	頁
1 中小企業者の経営の革新及び創業を促進すること			
経営革新・技術革新			
(1)	中小企業販路拡大支援事業	8,464,983 (15,701,000)	1
(2)	とくしま地域資源活用支援事業	343,200 (3,921,000)	2
創業の促進			
(3)	創業促進事業	7,769,373 (8,940,000)	3
(4)	起業家育成資金貸付金	200,000,000 (200,000,000)	4
2 中小企業者の経営基盤の強化を促進すること			
人材の確保・定着			
(5)	中小企業事業承継・人材育成等事業	2,305,341 (3,894,000)	5
(6)	女性・若者活躍推進支援事業 (旧事業名: とくしま女性活躍推進支援事業)	900,000 (900,000)	6
(7)	ワークライフバランス推進事業	1,600,000 (1,750,000)	7
(8)	ハローワークとの共催による就職面接会 の開催	0 (0)	8
活発な経済活動のための環境整備			
(9)	商店街等活性化支援事業	800,000 (3,900,000)	9
(10)	中心市街地出店支援事業	2,472,000 (9,000,000)	10

		R2 年度決算額 (予算額) (単位：円)	頁
3 中小企業者の経済的社会的変化への適応の円滑化を促進すること			
金融の円滑化			
(11)	経済変動対策特別資金貸付金	400,000,000 (400,000,000)	11
(12)	制度融資維持対策事業	10,912,990 (31,883,000)	11
(13)	小規模事業者経営改善資金利子補給	977,537 (1,200,000)	12

4 中小企業の振興に関する市民の理解を深め、協力を促進すること			
中小企業振興に関する意識啓発			
(14)	中小企業振興基本条例の啓発活動	0 (0)	13
(15)	中小企業振興基本条例啓発事業	0 (241,000)	13

5 小規模企業者の経営の状況及び成長発展の状況に応じ必要な考慮を払うこと			
経営革新・技術革新			
再掲	中小企業販路拡大支援事業		1
再掲	とくしま地域資源活用支援事業		2
創業の促進			
再掲	創業促進事業		3
再掲	起業家育成資金貸付金		4
人材の確保・定着			
再掲	中小企業事業承継・人材育成等事業		5
再掲	女性・若者活躍推進支援事業		6
再掲	ワークライフバランス推進事業		8
活発な経済活動のための環境整備			
再掲	商店街等活性化支援事業		9
再掲	中心市街地出店支援事業		10
金融の円滑化			
再掲	経済変動対策特別資金貸付金		11
再掲	小規模事業者経営改善資金利子補給		12

		R2 年度決算額 (予算額) (単位：円)	頁
7 その他			
その他			
(16)	企業誘致・雇用拡大等推進事業	26,802,658 (27,554,000)	15
(17)	徳島市産業支援交流センター運営 ※指定管理料	16,951,000 (16,951,000)	16
(18)	中小企業振興対策委員会	88,200 (122,000)	17
(19)	企業とちから阿波せる支援金給付事業 【5月補正】	313,444,353 (313,446,000)	18
(20)	阿波おどり未来へつなぐプロジェクト事業 【9月補正】	19,999,999 (20,000,000)	19

1 中小企業者の経営の革新及び創業を促進すること

経営革新・技術革新

事業名	(1) 中小企業販路拡大支援事業											
目的	首都圏などの大規模市場への販路拡大に意欲的な本市中小企業者の販路拡大の取組に対して補助を行うことにより、販路拡大における基本的なノウハウの構築を支援する。											
実施状況 (方法)	<p>1 販路拡大支援補助金 16件 3,490,000円 展示会出展や製品開発等について、経費の一部に補助を行った。 ・展示会出展 6件 930,000円 ・製品開発・改良 10件 2,560,000円</p> <p>2 専門家相談・派遣事業 中小企業の経営資源の不足を補うため、専門家の知見活用を進めた。 無料経営相談(週1回開催) 計34回開催、相談件数 42件 フォローアップ相談 訪問企業数 21社(販路3,創業18) 販路拡大セミナー(年1回開催) 11月開催 16人</p> <p>3 IT導入支援事業 ・ITセミナー 2回開催 9月開催 21人、11月開催 7人 ・IT導入計画策定支援 4社 ・IT導入支援 1社</p> <p>4 海外販路開拓セミナー 海外での販路開拓に係るセミナー(実務講座)を2回開催 7月開催 16人、2月開催 9人</p>											
成果・課題	<p>○まちづくり総合ビジョンにおける事業目標 「販路拡大に効果があったとした事業者割合」(アンケート回答に基づく)</p> <table border="1" data-bbox="395 1249 1029 1429"> <thead> <tr> <th>1年度実績 (計画)</th> <th>2年度実績 (計画)</th> <th>3年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>92% (90%以上)</td> <td>92% (90%以上)</td> <td>90%以上</td> </tr> </tbody> </table> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により商談や展示会出展に影響があったものの補助金等を活用して製品開発・改良、パッケージの変更を行ったことで、顧客ニーズの把握や新規顧客の獲得につながったなど、販路拡大に効果があったと92%の事業者が回答した。</p>				1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画	92% (90%以上)	92% (90%以上)	90%以上		
1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画										
92% (90%以上)	92% (90%以上)	90%以上										
今後の 方向性	<p>中小企業の企業力・競争力を強化するため、引き続き、補助事業やIT等の専門家派遣を行う。また、ECビジネスに参入し、販路拡大を行おうとする中小企業者に対し、必要な経費を補助することにより、新規需要の掘り起こしと収益の改善を図る。</p> <table border="1" data-bbox="395 1825 1316 2004"> <thead> <tr> <th>1年度決算額 (予算額)</th> <th>2年度決算額 (予算額)</th> <th>3年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7,986,217円 (15,701,000円)</td> <td>8,464,983円 (15,701,000円)</td> <td>16,973,000円</td> <td>継続</td> </tr> </tbody> </table>				1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	7,986,217円 (15,701,000円)	8,464,983円 (15,701,000円)	16,973,000円	継続
1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性									
7,986,217円 (15,701,000円)	8,464,983円 (15,701,000円)	16,973,000円	継続									

事業名	(2) とくしま地域資源活用支援事業											
目的	地域資源について、歴史や文化的な背景、地域資源活用に取り組む事業者が有する特有の技術や新たな活用などについての情報発信等を行い、地域資源を活用した商品の増加及び地域資源のブランド力の強化、知名度向上を目指し、徳島の地域資源である「藍」「木工」を支援する。											
実施状況 (方法)	<p>1 羽田空港内での藍プロモーション事業 2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催に向け、羽田空港国際線ターミナルにおいて、外国人旅行者や日本人旅行者を対象に、藍染め体験や藍商品の販売を行い、地域資源活用高付加価値商品である藍の魅力発信を行う予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により、事業は中止となった。</p> <p>2 徳島市藍染め体験マップパンフレットの外国語版作成 藍染め体験を通して徳島に根づく伝統産業をより多くの外国人観光客に知っていただき、徳島の藍の魅力や可能性を感じてもらうために、徳島市内にある体験可能な工房を英語と中国語（簡体語）で紹介するパンフレットを作成し、インバウンドによる経済効果を図った。</p>											
成果・課題	<p>○まちづくり総合ビジョンにおける事業目標 「地域資源活用高付加価値商品数」（累計）</p> <table border="1" data-bbox="395 1048 986 1245"> <thead> <tr> <th>1年度実績 (計画)</th> <th>2年度実績 (計画)</th> <th>3年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16商品 (30商品)</td> <td>16商品 (30商品)</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table> <p>当初、羽田空港国際線ターミナルにおいて配布する予定であった外国語版徳島市藍染め体験マップパンフレットであったが、羽田空港内での藍プロモーション事業が中止となったため、県内の観光施設や宿泊施設などに配布を行い、県内外の外国人に向け、藍染体験の周知を行った。</p>				1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画	16商品 (30商品)	16商品 (30商品)	—		
1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画										
16商品 (30商品)	16商品 (30商品)	—										
今後の 方向性	<p>コロナ禍において、インバウンドに頼らない事業収益を確保する取組みを進める必要があることから、販路拡大支援事業において支援を行う。</p> <table border="1" data-bbox="395 1525 1326 1704"> <thead> <tr> <th>1年度決算額 (予算額)</th> <th>2年度決算額 (予算額)</th> <th>3年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,814,250円 (5,180,000円)</td> <td>343,200円 (3,921,000円)</td> <td>0円</td> <td>縮小</td> </tr> </tbody> </table>				1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	4,814,250円 (5,180,000円)	343,200円 (3,921,000円)	0円	縮小
1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性									
4,814,250円 (5,180,000円)	343,200円 (3,921,000円)	0円	縮小									
補足	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響をまともに受ける形になったが、7月に徳島市産業支援交流センターがオープンし、藍染製品の作品が店頭に並んだことにより、数字には反映されていないものの、多くの事業者が製品開発・改良に取り組むことができ、新たな販路となっている。											

創業の促進

事業名	(3) 創業促進事業										
目的	起業・創業を促進することにより、地域における新たな需要を喚起し、地域の雇用や活力を生み出す。										
実施状況 (方法)	<p>創業支援事業者（商工団体、金融機関等）と連携し、創業支援相談会、出張講座、セミナー等を開催するとともに、創業予定者、創業後間もない事業者等を対象に、創業に要する経費又は事業の発展に要する経費の一部を補助した。</p> <p>1 セミナー等開催費 1,854,373円 ・創業・経営応援セミナー 中止 ・コミュニティビジネスセミナー （10月7日・14日・21日・28日）参加者8人（延べ29人） ・とくしま創業塾 基礎編 11月24日～12月23日（全7回）参加者22人（延べ69人） 応用編 1月6日～2月17日（全7回）参加者23人（延べ78人）他</p> <p>2 創業促進事業補助金 5,915,000円 ・創業予定者 1人 ・若年UIJターン者 0人 ・女性・若者 13人 ・創業後間もない事業者 3人</p> <p style="text-align: right;">計17人</p>										
成果・課題	<p>○まちづくり総合ビジョンにおける事業目標 「創業支援を受けた者のうちの創業者数」</p> <table border="1" data-bbox="395 1055 959 1200"> <thead> <tr> <th>1年度実績</th> <th>2年度実績</th> <th>3年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>46人</td> <td>41人</td> <td>65人</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和2年度創業支援者の215人のうち39人が創業した。また平成28年度から令和元年度までに支援した者が令和2年度に2人が創業し、令和2年度は合計で41人が創業している。新型コロナウイルス感染症の拡大によりセミナー等の中止や募集定員の削減が行われたため、創業支援者数が減少した。</p>			1年度実績	2年度実績	3年度計画	46人	41人	65人		
1年度実績	2年度実績	3年度計画									
46人	41人	65人									
今後の 方向性	<p>平成30年7月の産業競争力強化法改正に伴い創業支援施策が拡充し、創業を支援する事業に加えて創業無関心層に働きかける創業機運醸成事業（起業家教育等）が創業支援等事業のなかに盛り込まれ、徳島市も改正法に基づき徳島市創業支援等事業計画を作成し、令和元年6月に変更認定を受けた。引き続き創業支援等事業者との連携に加え、昨年11月に一般社団法人徳島イノベーションベースと地域産業の振興とイノベーションの創出を図ることを目的に連携協定を締結したことから、新たな創業機運醸成事業にも取り組み、創業促進に努める。</p> <table border="1" data-bbox="395 1727 1358 1912"> <thead> <tr> <th>1年度決算額 (予算額)</th> <th>2年度決算額 (予算額)</th> <th>3年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>8,013,900円 (8,940,000円)</td> <td>7,769,373円 (8,940,000円)</td> <td>9,540,000円</td> <td>継続</td> </tr> </tbody> </table>			1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	8,013,900円 (8,940,000円)	7,769,373円 (8,940,000円)	9,540,000円	継続
1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性								
8,013,900円 (8,940,000円)	7,769,373円 (8,940,000円)	9,540,000円	継続								
補足	<p>創業塾等のセミナーから補助金を利用しての創業、その後のフォローアップまでの創業支援を行うことで、創業意欲の向上や事業の継続性を高めている。</p>										

事業名	(4) 起業家育成資金貸付金			
目的	徳島市内で新たに事業を開始しようとする者に対し、開業に必要となる資金の確保の円滑化を図り、徳島発の起業や新たな生産活動の創造を促進し、地域経済の発展に資する。			
実施状況 (方法)	融資制度を設けて、金融機関に事業資金を預託し、融資を行った。			
	預託額	融資件数	融資額	
	01年度	47件	148,390,000円	
	02年度	59件	193,910,000円	
成果・課題	平成30年度から、融資上限額を国の創業関連保証の上限引き上げに合わせて1,000万円から2,000万円に引き上げるとともに、設備資金の融資期間を5年から7年に拡充した。			
今後の 方向性	利用件数、融資額ともに増加し続けていることから、今後も支援を継続していく。			
	1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性
	200,000,000円 (200,000,000円)	200,000,000円 (200,000,000円)	200,000,000円	継続

2 中小企業者の経営基盤の強化を促進すること

人材の確保・定着

事業名	(5) 中小企業事業承継・人材育成等事業 (令和3年度事業名：中小企業人材育成等事業費)											
目的	中小企業等の社員を対象とした体系的な研修の実施や研修に係る経費を助成し、中小企業の人材確保・育成を支援する。また、後継者不足に悩む企業の事業承継の促進を支援する。											
実施状況 (方法)	<p>1 中小企業社員人材育成事業 中小企業の社員を対象とした体系的な研修を5回開催し、68人が参加した。</p> <p>2 徳島市中小企業等人材確保・育成支援事業補助 19件 1,540,000円 ・人材確保・定着支援事業(インターンシップの受け入れ等) 14件 1,375,000円 ・事業課題改善研修支援事業(研修の開催・参加) 4件 78,000円 ・自己啓発奨励制度支援事業(社員の国家資格取得支援) 1件 87,000円</p> <p>3 事業承継支援事業 商工会議所と連携して事業承継セミナーの開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止した。</p>											
成果・課題	<p>○まちづくり総合ビジョンにおける事業目標 「中小企業事業承継・人材育成等により支援を受けた事業者等数」</p> <table border="1" data-bbox="395 1061 1027 1245"> <thead> <tr> <th>1年度実績 (計画)</th> <th>2年度実績 (計画)</th> <th>3年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>141事業者 (160事業者)</td> <td>109事業者 (160事業者)</td> <td>160事業者</td> </tr> </tbody> </table> <p>今年度支援を受けた事業者数は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、事業承継セミナーの未開催や人材育成セミナーの開催回数の減少及び参加人数の減少に伴い、支援実績は減少しているが、人材確保育成補助金では新たな事業者の活用があり、補助金を活用した採用活動で22名の採用につながっている。</p> <p>今後も、補助制度やセミナーの周知を強化し、中小企業の人材力向上への取り組みが推進されるよう、支援に努める。</p>				1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画	141事業者 (160事業者)	109事業者 (160事業者)	160事業者		
1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画										
141事業者 (160事業者)	109事業者 (160事業者)	160事業者										
今後の方向性	<p>引き続き、制度の周知に努め人材育成促進を図る。</p> <p>また、事業承継の支援については、今後、人材確保・育成事業ではなく、創業促進事業とともに支援を行うよう事業内容を見直す。</p> <table border="1" data-bbox="373 1724 1292 1904"> <thead> <tr> <th>1年度決算額 (予算額)</th> <th>2年度決算額 (予算額)</th> <th>3年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,072,012円 (3,894,000円)</td> <td>2,305,341円 (3,894,000円)</td> <td>2,261,000円</td> <td>見直し</td> </tr> </tbody> </table>				1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	2,072,012円 (3,894,000円)	2,305,341円 (3,894,000円)	2,261,000円	見直し
1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性									
2,072,012円 (3,894,000円)	2,305,341円 (3,894,000円)	2,261,000円	見直し									

事業名	(6) 女性・若者活躍推進支援事業 (旧事業名：とくしま女性活躍推進支援事業)											
目的	人口減少の進展により地域経済が縮小に向かう中で、最大の潜在労働力である女性の活躍を推進することにより、地域経済活性化を図る。また、若年非正規労働者正規化促進事業の廃止に伴い、男性を含む若年労働者の就労支援についても、当事業を通じて推進していく。											
実施状況 (方法)	<p>出産・育児等のために離職した女性や若年男性の就労支援やスキルアップを図るため、各種セミナー等を行った。</p> <p>1 再就職やスキルアップを支援するための講習の開催 女性及び若年男性が再就職するにあたり必要となるスキルアップや職業人としての意識啓発などについての講習(自分探し講座、話し方講座等)を、6日間にわたり実施した。 日 程：令和2年10月6日～令和2年10月30日 令和3年1月13日～令和3年1月29日 各6日間 受講生：11人(うち就職決定6人)</p> <p>2 就労支援 個別相談や公益社団法人徳島県労働者福祉協議会との連携による「中途採用マッチングフェア」(徳島県事業)への参加案内を行った。</p>											
成果・課題	<p>○まちづくり総合ビジョンにおける事業目標 「セミナー参加者の就職者数」</p> <table border="1" data-bbox="399 1115 960 1303"> <thead> <tr> <th>1年度実績 (計画)</th> <th>2年度実績 (計画)</th> <th>3年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2人 (5人)</td> <td>6人 (5人)</td> <td>5人</td> </tr> </tbody> </table> <p>令和2年度事業では、新型コロナの影響により、人数及び回数を縮小して実施した。 就労・スキルアップ支援につながる講座等を、女性や若者といった幅広い対象に向けて実施するため、事業を必要とする対象者に周知することができるように、積極的な広報を行う必要がある。</p>				1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画	2人 (5人)	6人 (5人)	5人		
1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画										
2人 (5人)	6人 (5人)	5人										
今後の 方向性	<p>就職・再就職を希望する女性や、企業等で働く女性、また、男性を含む若者の就労やスキルアップに結びつく実効力のある事業としていく。</p> <table border="1" data-bbox="399 1664 1393 1843"> <thead> <tr> <th>1年度決算額 (予算額)</th> <th>2年度決算額 (予算額)</th> <th>3年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1,000,000円 (1,000,000円)</td> <td>900,000円 (900,000円)</td> <td>900,000円</td> <td>見直し</td> </tr> </tbody> </table>				1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	1,000,000円 (1,000,000円)	900,000円 (900,000円)	900,000円	見直し
1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性									
1,000,000円 (1,000,000円)	900,000円 (900,000円)	900,000円	見直し									
補足	セミナー内容については、受講者から概ね好評を得ているが、今後も受講者のニーズに沿った講座設定を行っていく必要がある。											

事業名	(7) ワークライフバランス推進事業											
目的	企業の職場環境改善や働き方改革を進め、労働者の生産性の向上を図る。											
実施状況 (方法)	<p>働き方改革宣言を行った上で、時間外労働の縮減や多様な勤務形態の導入等、従業員の仕事と生活の両立支援に向けて取り組む企業を募集し、企業を市ホームページで公表した。</p> <p>問題点の抽出、原因の分析等を行った上で、ワークライフバランスの改善に資する勤務条件の改善や制度整備を実施した企業に奨励金を支給した。</p>											
成果・課題	<p>○まちづくり総合ビジョンにおける事業目標 「職場環境改善に取り組む企業の支援数」</p> <table border="1" data-bbox="395 734 956 920"> <thead> <tr> <th data-bbox="395 734 582 826">1年度実績 (計画)</th> <th data-bbox="582 734 769 826">2年度実績 (計画)</th> <th data-bbox="769 734 956 826">3年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="395 826 582 920">7社 (8社)</td> <td data-bbox="582 826 769 920">8社 (8社)</td> <td data-bbox="769 826 956 920">10社</td> </tr> </tbody> </table> <p>市ホームページや広報紙、関係機関等を通して事業の周知を行ったことにより、8社が働き方改革宣言及び制度整備を行った。</p>				1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画	7社 (8社)	8社 (8社)	10社		
1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画										
7社 (8社)	8社 (8社)	10社										
今後の 方向性	<p>目標の達成に向けて、引き続き事業の周知を行い、企業の職場環境改善・働き方改革を進め、労働者の生産性向上、特に女性、若者、高齢者、障害者等のワークライフバランスの向上（仕事と生活の調和）を図る。</p> <table border="1" data-bbox="395 1178 1388 1375"> <thead> <tr> <th data-bbox="395 1178 651 1274">1年度決算額 (予算額)</th> <th data-bbox="651 1178 932 1274">2年度決算額 (予算額)</th> <th data-bbox="932 1178 1168 1274">3年度予算額</th> <th data-bbox="1168 1178 1388 1274">方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="395 1274 651 1375">1,150,000円 (1,750,000円)</td> <td data-bbox="651 1274 932 1375">1,600,000円 (1,750,000円)</td> <td data-bbox="932 1274 1168 1375">1,570,000円</td> <td data-bbox="1168 1274 1388 1375">見直し</td> </tr> </tbody> </table>				1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	1,150,000円 (1,750,000円)	1,600,000円 (1,750,000円)	1,570,000円	見直し
1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性									
1,150,000円 (1,750,000円)	1,600,000円 (1,750,000円)	1,570,000円	見直し									
補足	<p>中小企業がワーク・ライフ・バランスに関する制度を整備することにより、企業イメージの向上や就職希望者の増加に繋がることが期待できる。</p> <p>年度途中で、奨励金交付額が予算額に達している。</p>											

事業名	(8) ハローワークとの共催による就職面接会の開催																										
目的	ハローワークと共催で就職面接会を開催することにより、地元企業への就職を支援し、女性の労働市場への参加促進や高齢者の労働力の活用を図る。																										
実施状況 (方法)	<p>ハローワークとの共催による就職面接会</p> <p>日 時：令和2年10月12日 10時～12時、14時～16時</p> <p>場 所：あわぎんホール4階 大会議室</p> <p>参加対象：そごう徳島店閉店に伴う離職者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そごう徳島店を離職する方 ・そごう徳島店関連取引先企業を離職する方 <table border="1" data-bbox="370 683 1236 990"> <thead> <tr> <th></th> <th>全 体</th> <th>うち 55 歳以上</th> <th>うち子育て</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>参加企業</td> <td>32 社</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>求 人 数</td> <td>140 人</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>参加者数</td> <td>48 人</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>採用者数</td> <td>7 人</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>就 職 率</td> <td>14.6%</td> <td>—</td> <td>—</td> </tr> </tbody> </table>				全 体	うち 55 歳以上	うち子育て	参加企業	32 社	—	—	求 人 数	140 人	—	—	参加者数	48 人	—	—	採用者数	7 人	—	—	就 職 率	14.6%	—	—
	全 体	うち 55 歳以上	うち子育て																								
参加企業	32 社	—	—																								
求 人 数	140 人	—	—																								
参加者数	48 人	—	—																								
採用者数	7 人	—	—																								
就 職 率	14.6%	—	—																								
成果・課題	令和2年度は、そごう徳島閉店に伴う離職者を対象とした就職面接会であったため、引き続き卸小売・サービス業への就職を希望する方が多く、求人企業とのマッチングに難しさが見られた。																										
今後の 方向性	<p>中小企業における人材不足や人材流出は、企業の経営に影響を及ぼすため、予算を伴わない事業であるが、一定の成果をあげており今後も継続していく。</p> <table border="1" data-bbox="395 1249 1316 1429"> <thead> <tr> <th>1 年度決算 (予算額)</th> <th>2 年度決算額 (予算額)</th> <th>3 年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0 円 (0 円)</td> <td>0 円 (0 円)</td> <td>0 円</td> <td>継続</td> </tr> </tbody> </table>			1 年度決算 (予算額)	2 年度決算額 (予算額)	3 年度予算額	方向性	0 円 (0 円)	0 円 (0 円)	0 円	継続																
1 年度決算 (予算額)	2 年度決算額 (予算額)	3 年度予算額	方向性																								
0 円 (0 円)	0 円 (0 円)	0 円	継続																								
補足	今後も、若者、就職氷河期世代、仕事と子育ての両立を希望する人、就職を希望する高齢者など、幅広い世代の就職支援に向けて、ハローワークとの連携を強化していく必要がある。																										

活発な経済活動のための環境整備

事業名	(9) 商店街等活性化支援事業								
目的	中心商店街の空き店舗への入居促進やにぎわいづくりの活動に対して助成等を行い、商店街の活性化、まちづくりの推進を図る。								
実施状況 (方法)	1 商店街活性化支援事業費補助		300,000 円						
	商店街名	事業概要	助成額 (円)						
	東新町1丁目商店街 振興組合	新町ウインターイルミネーション	300,000						
	2 中心商店街通行量調査事業費		500,000 円						
	徳島商工会議所と共同して中心商店街の通行量調査を実施した。								
成果・課題	3 にぎわい創出事業費補助 (徳島駅前賑わい創出支援事業で実施)		1,546,000 円						
	団体名	事業概要	助成額 (円)						
	学校法人四国大学	四国大学の徳島駅前 にぎわい キャンパス	579,000						
	阿波まち活性化協議会	徳島駅前ミュージックフェス	967,000						
	○まちづくり総合ビジョンにおける事業目標 「空き店舗改装支援件数」			【参考】商店街等活性化支援事業目標 「空き店舗改装支援件数」					
<table border="1"> <tr> <th>1年度実績 (計画)</th> <th>2年度実績 (計画)</th> </tr> <tr> <td>0件 (2件)</td> <td>0件 (2件)</td> </tr> </table>		1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	0件 (2件)	0件 (2件)	<table border="1"> <tr> <th>3年度計画</th> </tr> <tr> <td>2件</td> </tr> </table>		3年度計画	2件
1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)								
0件 (2件)	0件 (2件)								
3年度計画									
2件									
空き店舗改装については、1年度、2年度ともに0件であった。 新型コロナウイルス感染症の影響により、商店街組合によるイベント開催や新規出店のための改装などについては、見合わせている状況である。									
今後の 方向性	3年度予算では、新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中心市街地における商業・サービス業の振興及びまちづくりの推進を図る取り組みについて、引き続き推進していく。								
	1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額						
	2,297,000 円 (5,100,000 円)	800,000 円 (3,900,000 円)	3,900,000 円						
方向性 縮小									
補足	商店街の振興は、地域の活性化を図る上においても重要であり、商業面の施策はもとより、中心市街地の賑わいづくりなどを通じ、引き続き商業の振興につなげていくための努力をしていきたいと考えているが、中心市街地活性化基本計画の策定等大きな方向性に沿って、地元商業者の皆さんの努力を後押しすることを基本として、意向を前提としながら、商店街のより効果的な支援施策を検討していく。								

事業名	(10) 中心市街地出店支援事業【新規】										
目的	中心市街地におけるにぎわいづくりを図るため、内町・新町地区の空き店舗に新たに出展する場合において、出店に必要な改装費用の一部を支援し、商店街の活性化、まちづくりの推進を図る。										
実施状況 (方法)	<p>1 中心市街地出店支援事業費補助 2,472,000 円</p> <p>対象となる中心商業地区において、空き店舗の活用又はテナントミックスの推進を目的とする空店舗の改装事業について支援を行う。</p> <p>対象とする中心商業地区は、徳島市企業立地促進条例施行規則（平成29年規則第21条）に定める区域。内町・新町地区（一部対象外）。</p> <p>補助金額 上限30万円（改装工事費2/3）</p>										
成果・課題	<p>○申請件数： 11件 うち1件取り下げ</p> <p>補助件数： 10件</p> <p>業種： 飲食業1件 美容業3件 小売業4件 生活関連サービス業1件 技術1件</p> <p>○まちづくり総合ビジョンにおける事業目標 「新規出店件数」</p> <table border="1" data-bbox="391 1131 1197 1332"> <thead> <tr> <th>1年度実績 (計画)</th> <th>2年度実績 (計画)</th> <th>3年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>— (—)</td> <td>10件 (—件)</td> <td>15件</td> </tr> </tbody> </table>			1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画	— (—)	10件 (—件)	15件		
1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画									
— (—)	10件 (—件)	15件									
今後の 方向性	<p>3年度予算では、中心市街地におけるにぎわいづくりを創出し、まちづくりの推進を図るため、引き続き取り組みを推進していく。</p> <table border="1" data-bbox="391 1478 1228 1680"> <thead> <tr> <th>1年度決算額 (予算額)</th> <th>2年度決算額 (予算額)</th> <th>3年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>— (—)</td> <td>2,472,000円 (9,000,000円)</td> <td>4,500,000円</td> <td>縮小</td> </tr> </tbody> </table>			1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	— (—)	2,472,000円 (9,000,000円)	4,500,000円	縮小
1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性								
— (—)	2,472,000円 (9,000,000円)	4,500,000円	縮小								
補足	<p>中心市街地における空き地店舗出店を支援することで、コロナ禍においても来街者を増加させ、賑わいを生み出す。ただし、出店後間もない時期のアンケート調査によると、続くコロナ感染症や、全国における2度目の緊急事態宣言の影響により、経営は不安定であるとの回答があった。</p>										

3 中小企業者の経済的社会的環境の変化への適応の円滑化を促進すること

金融の円滑化

事業名	(11) 経済変動対策特別資金貸付金			
目的	徳島市内の中小企業者が、経済変動、経営環境又は社会環境の変動等による経営の不安定を改善するための資金の融資の円滑化を図る。			
実施状況 (方法)	融資制度を設けて、金融機関に事業資金を預託し、融資を行った。			
		預託額	融資件数	融資額
	01年度	400,000,000円	27件	498,500,000円
	02年度	400,000,000円	6件	117,000,000円
成果・課題	新型コロナによるセーフティネット保証の利用増加に伴い、融資件数・額とも減少しているが、今後も需要を見込んでいることから、引き続き、予算の範囲内での資金運用を図り、支援を行う。			
今後の方向性	中小企業者の経営の安定化を図るために、今後も支援していく。			
	1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性
	400,000,000円 (400,000,000円)	400,000,000円 (400,000,000円)	400,000,000円	継続

事業名	(12) 制度融資維持対策事業				
目的	市の実施する融資制度において、中小企業者が負担する信用保証料を引き下げることに伴って発生する徳島県信用保証協会の保証料減収額に対し、予算の範囲内で補助金を交付することで、制度融資の枠組を維持し、中小企業に対する金融の円滑化を図る。				
実施状況 (方法)	制度融資における保証料率の引き下げによる保証料の差額を補てんした。保証協会は年度当初に補助金の交付申請を行い、市は保証協会からの請求に基づき、補助金を交付した。				
	決算状況 (単位：円)				
	経済変動	起業家	小口資金 (廃止)	合計	
	02年度	8,329,389	2,582,111	1,490	10,912,990
成果・課題	制度融資における保証料率の引き下げによる保証料の差額を補てんした。近年制度利用者が増加していることに伴い、補てん額が増加しているため、今後の補てん額想定を慎重に行う。				
今後の方向性	中小企業者の経営の安定化を図るために、経済変動対策特別資金及び起業家育成資金によって今後も支援していく。				
	1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	
	10,401,741円 (11,337,000円)	10,912,990円 (31,883,000円)	12,357,000円	継続	

事業名	(13) 小規模事業者経営改善資金利子補給																		
目的	小規模事業者経営改善資金融資（マル経融資）を借り入れた徳島市の小規模商工業者に対し利子補給を行うことにより、マル経融資の円滑な利用の促進を図り、小規模商工業者の経営の改善及び安定に資する。																		
実施状況 (方法)	<p>平成 29 年度から事業を実施し、利息初回支払日から 1 年以内の利子を補助する制度であり、事業実施 2 年目となる平成 30 年度から補助金の支払い実績が発生している。</p> <p>申請実績</p> <table border="1" data-bbox="368 685 1251 853"> <thead> <tr> <th></th> <th>申請件数</th> <th>交付決定額</th> <th>支払件数</th> <th>支払実績額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>01年度</td> <td>17件</td> <td>1,015,175円</td> <td>16件</td> <td>819,704円</td> </tr> <tr> <td>02年度</td> <td>3件</td> <td>161,805円</td> <td>17件</td> <td>977,537円</td> </tr> </tbody> </table>					申請件数	交付決定額	支払件数	支払実績額	01年度	17件	1,015,175円	16件	819,704円	02年度	3件	161,805円	17件	977,537円
	申請件数	交付決定額	支払件数	支払実績額															
01年度	17件	1,015,175円	16件	819,704円															
02年度	3件	161,805円	17件	977,537円															
成果・課題	平成30年度から小規模商工業者に対し利子補給補助金の支給を開始しており、経営の改善や安定化を図っている。																		
今後の 方向性	<p>令和 3 年度申請分の補助金支払いについては、債務負担行為を行い、限度額 273 千円を設定している。</p> <p>令和 3 年 3 月 31 日までの間に融資を受けた新規借入金の利子を対象とする。</p> <table border="1" data-bbox="395 1167 1348 1361"> <thead> <tr> <th>1 年度決算額 (予算額)</th> <th>2 年度決算額 (予算額)</th> <th>3 年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>819,704 円 (1,927,000 円)</td> <td>977,537 円 (1,200,000 円)</td> <td>273,000 円</td> <td>廃止</td> </tr> </tbody> </table>				1 年度決算額 (予算額)	2 年度決算額 (予算額)	3 年度予算額	方向性	819,704 円 (1,927,000 円)	977,537 円 (1,200,000 円)	273,000 円	廃止							
1 年度決算額 (予算額)	2 年度決算額 (予算額)	3 年度予算額	方向性																
819,704 円 (1,927,000 円)	977,537 円 (1,200,000 円)	273,000 円	廃止																

4 中小企業の振興に関する市民の理解を深め、協力を促進すること

中小企業振興に関する意識啓発

事業名	(14) 中小企業振興基本条例の啓発活動			
目的	平成27年4月1日に施行された徳島市中小企業振興基本条例は、市の中小企業の振興に関する基本理念及び市の施策の基本となる事項を定めており、市の責務、中小企業者等の努力、大企業者等の役割等を明らかにし、中小企業の振興に関する取組を総合的に推進し、地域経済の健全な発展及び市民生活の向上に寄与する。			
実施状況 (方法)	徳島市のホームページに中小企業対策委員会の会議録や中小企業振興基本条例等を掲載し、当課の窓口ではパンフレットを配布し啓発している。			
成果・課題	中小企業の振興に向け市の責務や施策の基本方針を定める徳島市中小企業振興基本条例を普及し、徳島市の行政運営の柱の一つとして取り組む姿勢を明確にするとともに、様々な主体の果たすべき役割について意識啓発を行う。			
今後の方向性	今後とも、社会全体で中小企業の振興に取り組むため、中小企業振興基本条例の普及啓発に努める。			
	1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性
	0円 (0円)	0円 (0円)	0円	継続

事業名	(15) 中小企業振興基本条例啓発事業			
目的	中小企業振興基本条例第11条に基づき、児童・生徒の勤労観等の醸成を促進し、体験活動等の充実に努めるため、児童・生徒を対象とした企業体験ツアーを実施し、中小企業振興基本条例の啓発を図る。			
実施状況 (方法)	市内の小学5・6年生を対象に夏休み企業体験ツアーを実施し、市内の中小企業を訪問して事業所見学、作業体験等をする予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大により中止した。			
成果・課題	新型コロナウイルス感染症が終息すれば、引き続き徳島の中小企業や地場産業を知ってもらい、企業体験を通じて勤労観等の醸成を図りたい。			
今後の方向性	今後もこの事業を通じて、児童・生徒の勤労観の醸成を促進し、中小企業振興基本条例の啓発を図る。			
	1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性
	151,410円 (241,000円)	0円 (241,000円)	241,000円	継続
補足	例年、募集人数を上回る応募を受け付けている。			

5 小規模企業者の経営の状況及び成長発展の状況に応じ必要な考慮を払うこと

経営革新・技術革新			
再掲	中小企業販路拡大支援事業		5 頁
再掲	とくしま地域資源活用支援事業		6 頁
創業の促進			
再掲	創業促進事業		7 頁
再掲	起業家育成資金貸付金		8 頁
人材の確保・定着			
再掲	中小企業等事業承継・人材育成事業		9 頁
再掲	とくしま女性活躍推進支援事業		10 頁
再掲	ワークライフバランス推進事業		11 頁
活発な経済活動のための環境整備			
再掲	商店街等活性化支援事業		13 頁
金融の円滑化			
再掲	経済変動対策特別資金貸付金		14 頁
再掲	小規模事業者経営改善資金利子補給		15 頁

6 その他

事業名	(16) 企業誘致・雇用拡大等推進事業													
目的	本市経済の活性化と雇用の創出を図るために、雇用創出効果の高いコールセンター等の立地を促進し、地域産業の情報化の推進と雇用の場の提供を図る。													
実施状況 (方法)	<p>雇用の場を確保するため、立地に対する地元雇用奨励施策の対象を拡大するほか、オフィス活用型企業立地、本社機能移転の奨励措置を設けた。</p> <p>既存の条例・要綱を統合・拡充し、新たな条例を整備することにより、本市への企業誘致のさらなる推進を図った。</p> <p><情報通信関連事業の場合></p> <ol style="list-style-type: none"> 雇用奨励金 新設されるコールセンター、データセンター、ソリューションセンター、事務処理センター、デジタルコンテンツを営む会社の事業所を対象に地元雇用される者（週の労働時間が30時間以上のもので、引き続き1年以上市内に住所を有して継続して雇用された者）1人あたり40万円を補助する。上限4,000万円（指定後5年間）。 施設整備費補助金 施設整備に要した費用の1/4又は1年目に交付した雇用奨励金のいずれか低い方の額を補助（上限500万円）。 入居施設賃料補助金 指定区域内に事業所を新設する場合、賃料の1/4を3年間補助（上限300万円/年） <p>令和2年度の補助金交付実績</p> <table border="1" data-bbox="368 1245 1369 1339"> <thead> <tr> <th>交付対象</th> <th>雇用奨励金</th> <th>施設整備費</th> <th>賃料補助</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>47人</td> <td>18,800,000円</td> <td>8,002,658円</td> <td>0円</td> <td>26,802,658円</td> </tr> </tbody> </table>				交付対象	雇用奨励金	施設整備費	賃料補助	合計	47人	18,800,000円	8,002,658円	0円	26,802,658円
交付対象	雇用奨励金	施設整備費	賃料補助	合計										
47人	18,800,000円	8,002,658円	0円	26,802,658円										
成果・課題	<p>○まちづくり総合ビジョンにおける事業目標 「企業等の誘致件数」</p> <table border="1" data-bbox="392 1435 954 1599"> <thead> <tr> <th>1年度実績 (計画)</th> <th>2年度実績 (計画)</th> <th>3年度計画</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1件 (3件)</td> <td>1件 (3件)</td> <td>3件</td> </tr> </tbody> </table> <p>情報通信関連企業1件の立地があった。</p>				1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画	1件 (3件)	1件 (3件)	3件				
1年度実績 (計画)	2年度実績 (計画)	3年度計画												
1件 (3件)	1件 (3件)	3件												
今後の方向性	<p>県や関係機関と連携しながら、平成29年度から奨励措置を拡大した企業立地促進条例に基づき、オフィス活用型企業立地、本社機能移転等に取り組み、新たな雇用創出、地域経済の活性化を目指す。</p> <table border="1" data-bbox="392 1765 1310 1928"> <thead> <tr> <th>1年度決算額 (予算額)</th> <th>2年度決算額 (予算額)</th> <th>3年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12,553,500円 (25,354,000円)</td> <td>26,802,658円 (27,554,000円)</td> <td>14,840,000円</td> <td>継続</td> </tr> </tbody> </table>				1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	12,553,500円 (25,354,000円)	26,802,658円 (27,554,000円)	14,840,000円	継続		
1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性											
12,553,500円 (25,354,000円)	26,802,658円 (27,554,000円)	14,840,000円	継続											
補足	<p>県では、全国屈指の光ブロードバンド環境や全国トップクラスの充実した支援制度等により企業誘致を推進しており、県の制度に上乗せする形で企業誘致を進めている。今後も県と連携した企業誘致の推進に取り組んでいく必要がある。</p>													

事業名	(17) 徳島市産業支援交流センター運営											
目的	徳島市産業支援交流センターの運営											
実施状況 (方法)	徳島市の木工や藍染めなどの地場産業をはじめとした本市の産業の振興を図り、徳島市の新たな産業振興の拠点として、アミコビル1階及び9階に整備した施設である。令和2年7月1日開設。											
成果・課題	<p>○施設の利用状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用者数(延べ人数)</th> <th>売上/収入</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1階</td> <td>1,787人</td> <td>約840万円</td> </tr> <tr> <td>9階</td> <td>2,225人</td> <td>約40万円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和2年7月～令和3年3月まで</p> <p>施設1階については、そごう徳島店の閉店の影響により9月以降の集客が減少したものの、本市の木工や藍染の展示・販売について好評である。施設9階については、新型コロナウイルス感染症の影響により、集合型のセミナー等を開催する機会が少なく、また、施設利用の人数制限等を実施しているが、2,225人の利用があった。</p>				利用者数(延べ人数)	売上/収入	1階	1,787人	約840万円	9階	2,225人	約40万円
	利用者数(延べ人数)	売上/収入										
1階	1,787人	約840万円										
9階	2,225人	約40万円										
今後の 方向性	<p>本市の地場産業のさらなる振興を図るとともに、人が集まる交流の場として、徳島市の活性化と活力あるまちづくりの実現を図る。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>1年度決算額 (予算額)</th> <th>2年度決算額 (予算額)</th> <th>3年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>— (—)</td> <td>16,951,000円 (16,951,000円)</td> <td>19,554,000円</td> <td>継続</td> </tr> </tbody> </table> <p>※指定管理料</p>			1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	— (—)	16,951,000円 (16,951,000円)	19,554,000円	継続	
1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性									
— (—)	16,951,000円 (16,951,000円)	19,554,000円	継続									

事業名	(18) 中小企業振興対策委員会											
目的	中小企業関係団体の代表者等で構成する中小企業振興対策委員会を開催し、中小企業の振興対策及び中小企業の振興に関する施策の推進に係る事項の調査審議を行う。											
実施状況 (方法)	<p>徳島市中小企業振興対策委員会</p> <p>日 時：令和2年10月2日 10時～12時</p> <p>場 所：徳島市役所13階第一研修室</p> <p>議 題：令和元年度中小企業振興施策の実施状況について 令和2年度中小企業振興施策の実施状況及び令和3年度の方向性について</p>											
成果・課題	中小企業振興対策委員会では、市の施策について各委員から出された意見をもとに、事業改善の検討が行われた。											
今後の 方向性	<p>中小企業振興基本条例第 13 条に基づき、中小企業の振興を市の重要課題として位置づけ、中小企業の振興に関する施策を中小企業振興対策委員会で審議していく。</p> <table border="1" data-bbox="392 952 1310 1144"> <thead> <tr> <th data-bbox="392 952 643 1048">1 年度決算額 (予算額)</th> <th data-bbox="643 952 890 1048">2 年度決算額 (予算額)</th> <th data-bbox="890 952 1099 1048">3 年度予算額</th> <th data-bbox="1099 952 1310 1048">方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="392 1048 643 1144">51,450 円 (233,000 円)</td> <td data-bbox="643 1048 890 1144">88,200 円 (122,000 円)</td> <td data-bbox="890 1048 1099 1144">122,000 円</td> <td data-bbox="1099 1048 1310 1144">継続</td> </tr> </tbody> </table>				1 年度決算額 (予算額)	2 年度決算額 (予算額)	3 年度予算額	方向性	51,450 円 (233,000 円)	88,200 円 (122,000 円)	122,000 円	継続
1 年度決算額 (予算額)	2 年度決算額 (予算額)	3 年度予算額	方向性									
51,450 円 (233,000 円)	88,200 円 (122,000 円)	122,000 円	継続									

事業名	(19) 企業とちから阿波せる支援金給付事業										
目的	新型コロナウイルス感染症の拡大により影響を受けた中小企業者に対し、一時金を支給し、事業の継続を支援することを目的とする。										
実施状況 (方法)	<p><給付対象者></p> <p>① 徳島市内で事業を営む中小企業者であること。</p> <p>② 令和2年9月1日までに、市長から中小企業信用保険法第2条第5項第4号に規定するセーフティネット保証4号の申請を受理され、認定を受けていること。</p> <p>③ ②の認定により、金融機関から信用保証協会の保証付き融資を受けていること。</p> <p><給付額></p> <p>1事業者あたり10万円</p> <p><申請方法></p> <p>① 徳島市からセーフティネット保証4号の認定を受けた事業者に対し、申請書類を送付する、</p> <p>② 申請書類及び必要書類を添付し、徳島市に提出する。(原則郵送)</p> <p>③ 書類の確認後、支援金を入金する。</p>										
成果・課題	<p>支援金の給付実績</p> <table border="1" data-bbox="406 1160 1117 1272"> <thead> <tr> <th>対象事業者</th> <th>給付件数</th> <th>給付総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,365件</td> <td>3,126件</td> <td>312,520千円</td> </tr> </tbody> </table>			対象事業者	給付件数	給付総額	3,365件	3,126件	312,520千円		
対象事業者	給付件数	給付総額									
3,365件	3,126件	312,520千円									
今後の方向性	<p>中小企業者の事業の継続支援を目的とした令和2年度のみ緊急的な事業である。</p> <table border="1" data-bbox="406 1391 1246 1554"> <thead> <tr> <th>1年度予算 (予算額)</th> <th>2年度決算額 (予算額)</th> <th>3年度予算</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>— (—)</td> <td>313,444,353円 (313,446,000円)</td> <td>—</td> <td>廃止</td> </tr> </tbody> </table>			1年度予算 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算	方向性	— (—)	313,444,353円 (313,446,000円)	—	廃止
1年度予算 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算	方向性								
— (—)	313,444,353円 (313,446,000円)	—	廃止								
補足	未申請の理由の大半は、金融機関から融資を受けられなかったことによるものである。										

事業名	(20) 阿波おどり未来へつなぐプロジェクト事業											
目的	新型コロナウイルス感染症の影響により中止となった阿波おどりをリスタートさせるための機運を醸成し、打撃を受けている地域経済を支援する。											
実施状況 (方法)	令和3年1月から2月までの約1カ月間、市内中心部の藍場浜公園において、新しい生活様式に基づいたwithコロナ時代のイベントを開催した。会場に設置されたLED 仮想徳島城に、阿波踊りの映像やメッセージを投影するとともに、動画配信を行い、阿波おどりに対する機運醸成を図った。											
成果・課題	<p>○イベント期間 令和3年1月21日(木)～2月19日(金) 開催時間 18時～22時</p> <table border="1" data-bbox="392 692 1211 757"> <tr> <td>来場者数</td> <td>エリア内881名</td> <td>エリア外3708名</td> </tr> </table> <p>○中心市街地での開催であったことから、その開催場所周辺の店舗での買い物や飲食店での食事、駐車場などの利用により経済効果があったと考えられる。</p> <p>会場でのアンケート調査より(255人回収) 令和3年1月29日(金)～2月19日(金)まで(22日間)</p> <table border="1" data-bbox="392 996 831 1097"> <tr> <td>買い物</td> <td>2,293,130円</td> </tr> <tr> <td>食事</td> <td>442,045円</td> </tr> </table>				来場者数	エリア内881名	エリア外3708名	買い物	2,293,130円	食事	442,045円	
来場者数	エリア内881名	エリア外3708名										
買い物	2,293,130円											
食事	442,045円											
今後の 方向性	<p>新型コロナウイルス感染症の影響により、イベント開催については判断が難しい状況であるが、引き続きにぎわい交流課において様々な形で機運醸成に努める。</p> <table border="1" data-bbox="392 1267 1310 1447"> <thead> <tr> <th>1年度決算額 (予算額)</th> <th>2年度決算額 (予算額)</th> <th>3年度予算額</th> <th>方向性</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>— (—)</td> <td>19,999,999円 (20,000,000円)</td> <td>0円</td> <td>廃止</td> </tr> </tbody> </table>				1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性	— (—)	19,999,999円 (20,000,000円)	0円	廃止
1年度決算額 (予算額)	2年度決算額 (予算額)	3年度予算額	方向性									
— (—)	19,999,999円 (20,000,000円)	0円	廃止									

中小企業振興施策実施状況の推移

条例に定める基本方針・関連事業名	成果指標	実績			
		H29	H30	R01	R02
1 中小企業者の経営の革新及び創業を促進すること					
(1) 中小企業販路拡大支援事業	販路拡大に効果があったとした事業者割合 (%)	88%	100%	92%	92%
(2) とくしま地域資源活用支援事業	地域資源活用高付加価値商品数 (H29～累計)	5商品	10商品	16商品	16商品
(3) 創業促進事業	創業支援者のうちの創業者数	70人	60人	46人	41人
(4) 起業家育成資金貸付金	融資件数・融資額	37件 96,980千円	31件 74,700千円	47件 148,390千円	59件 193,910千円
2 中小企業者の経営基盤の強化を促進すること					
(5) 中小企業事業承継・人材育成等事業	中小企業事業承継・人材育成等により支援を受けた事業者等数	119事業者	118事業者	141事業者	109事業者
(6) 女性・若者活躍推進支援事業	セミナー参加者の就職者数	8人	2人	2人	6人
(7) ワークライフバランス推進事業	職場環境改善に取り組み企業の支援数 (H29～)	8社	4社	7社	8社
(8) ハローワークとの共催による就職面接会の開催	採用者数	24人	24人	29人	48人
(9) 商店街等活性化支援事業	空き店舗改装支援件数	0件	2件	0件	0件
(10) 中心市街地出店支援事業	中心商業地区への新規出店支援件数	—	—	—	10件
3 中小企業者の経済的社会的変化への適応の円滑化を促進すること					
(11) 経済変動対策特別資金貸付金	融資件数・融資額	10件 271,000千円	35件 746,000千円	27件 498,500千円	6件 117,000千円
(12) 制度融資維持対策事業	制度融資における保証料率の引き下げによる保証料の差額補てん	3,488千円	6,068千円	10,401千円	10,913千円
(13) 小規模事業者経営改善資金利子補給	申請件数・交付決定額 (H29～)	30件 1,410千円	16件 714千円	17件 1,015千円	3件 162千円
4 中小企業の振興に関する市民の理解を深め、協力を促進すること					
(14) 中小企業振興基本条例啓発事業	児童・生徒を対象とした企業体験ツアーの参加者数	29人	27人	45人	中止
6 その他					
(16) 企業誘致・雇用拡大等推進事業	企業等の誘致件数	1件	4件	1件	1件